

## 第2章 道路整備の問題と課題

## 第2章 道路整備の問題と課題

### 1. 交通機能の強化に関する問題と課題

- ◆ 本市は、中央自動車道や国道19号、JR中央本線が通過しており、名古屋や信州方面との広域的な交通アクセスに恵まれているものの、本市を含む東濃圏域や本市内の交通網については十分にネットワーク化されていません。一体的な都市圏づくりを進めるためにも都市間の連絡性を強化する道路が必要です。
- ◆ 本市内において、インターガーデンや瑞浪クリエイション・パークといった新機能導入に合わせた幹線道路の整備が進められてきましたが、市域が一体となって発展を図るためにも、市の中心部と市内各地域の連絡性をより一層強化する幹線道路や地域のニーズに沿った生活道路の整備が必要です。

### 2. 都市構造上の機能に関する問題と課題

- ◆ 少子高齢化、人口減少社会への対策が喫緊の課題となっているため、市の中心部と市内に点在する集落地との連絡性を強化する道路整備が必要です。
- ◆ 都市計画マスタープランにおいて、都市機能の中心となる地域や、活力ある産業交流を支援する地域など8種類の拠点が設定されているため、各拠点の特性が十分に発揮されるよう拠点相互を接続する道路の整備が必要です。

### 3. 空間・環境保全機能に関する問題と課題

- ◆ 本市は、自然・歴史的伝統文化に恵まれていることから、これらを有効利用し観光機能を強化するような道路や地域資源を活用した道路が必要です。
- ◆ 近年、防災に対する意識が高まっていることから、都市全体の防災機能の強化を図るべく、災害時の避難路や緊急輸送路あるいは延焼遮断帯となる道路の確保が必要です。
- ◆ 本市は、地形の特性上、土砂災害や浸水被害の危険性が高くなっており、通行規制等が度々発生していることから、災害時に迂回路として機能する道路の確保が必要です。